



新聞圖會第八号
盲人蛇おぢんと
つゝ譲いりて盗賊にも
屈せざる大志士といひし者
とちり三味の曲弾に名を
得人として通称生えト
一帛當四月十一日玉江橋
北詰にて三人の賊車前を
ふされ既に衣服を奪ふ
の所ト一とを發して予が
如き貧民の衣服賣代なすともいさうの價
なる一今我衣服を奪ふをゆるせば吾活業なる
一曲を汝等が耳に施べと流石の暴徒理言に伏
奥の奥と思ひしや躬て調ふを乞けるは得手の
練曲弾といふ其妙音にや感たりけん予をたふ
かへる可かハ円貨廿錢をト一に与へ予とぞ

正晴道九化記

小幡政三
八尾夢ね